



守 破 離

第8号

R5.11.15

R5 年度

足高第1学年通信

職業進路講演会

①ねらい 実社会・各業界の第一線で活躍されている方からその職業についての話を聞き、専門職に携わる人々の「職業観」や「勤労観」、「人生観」を垣間見ることによって、将来自己が関わる職業に思いを馳せ、自己の人生のあり方について考える機会とする。

②日時・場所 令和5年10月26日(木) 本校各教室

③振り返り(生徒) 【 】内は講座名



【SE】Be all that I can do (今日今できる最大のことをやる)という講師の先生の座右の銘は今日からでも取り入れられると思ったので日々の生活で意識していきたいと感じた。本当に話を聞いてよかった。

【ネットコンテンツ・ゲームクリエイター】ゲーム業界には様々な職種が関わって出来ている事を知った。自分がしたいと思った事を想い続けられればできるという業界らしく、とても素敵な事だなと思った。

【研究開発職】先生の話聞いて研究の面白さや大変さなどを知ることができた。自分の将来の決定に役立てようと思いました。研究の職業についてだけでなく、失敗した時の対処コミュニケーションの大切さなどこれから必要なことをたくさん学ぶことができました。

【広告代理店】今回の公演を聞いて、マーケティングってどんな仕事なのかを知ることが出来ました。また、博報堂が制作している広告には、私たちが普段テレビCMで見ているものが沢山あることを知れて、「意外と身近にあったんだな」と思いました。

【国家公務員】財務省や国税庁などの仕組みについて板書などで詳しくお話ししていただいたので面白かったです。財務省などの国全体の話聞き、すごい方なのだ実感しました。収入の安定はもちろん、やり甲斐を感じられる職業に就くことが長年その仕事をするのに大切だとわかりました。

【国際ボランティア】世界の子供たちの支援をすることに以前から興味があったので、講師の先生の話聞くことができ、より一層海外に行ってみたいと思った。将来小児系の看護師になりたいと考えているので、国内だけでなく貧困国にも目を向けて活動する道もやりがいを感じられそうだった。また、世界のあらゆる文化や食、考え方は面白く、もっと知りたいと思った。

【司法書士】人生には色々な出来事がある、それをどう活かすか、どう捉えるかで結果は変わっていくのではないかと考えました。進路選択といっても、大人になってからやりたいことを見つけてそれに向かって進んで行くことも可能だと考えることができたので、文理選択も悔いなく決められそうです。自分のやりたいことは大切にしていこうと思いました。

【大学教員(物理学)】よく考えて結論を出すという基礎的なことが大切だと改めて身に染みて感じました。貴重なお話を聞いてとても良い経験になりました。面白い先生で良かったです。

【薬剤師】薬剤師の需要が少なくなっていくことでさらに薬剤師に求められる力が増えることが分かり頑張っていこうと思いました。自分は最初薬剤師が良いかなと思っていたが、薬剤の開発も面白そうだなと思いました。今回の講演会の内容を自分の進路選択に活かしていきたいです。

マラソン大会

①ねらい 厳寒に立ち向かい、強健な心身の発達を促す。生徒同士がお互いに頑張り合う機会とする。

②日時・場所 令和5年11月8日(水) 渡良瀬グリーンプラザ・足利市渡良瀬運動公園・サイクリングコース(男子約11km、女子約5.5km)

③入賞者の言葉

谷 美羽【女子2位】 初めての高校のマラソン大会で上位に入ることができて嬉しかったです。しんどい場面もありましたが、最後まで走り切ることができてよかったです。来年も頑張ります。

佐山 ゆりあ【女子4位】 体育の長距離で近くに人がいるとペースが乱されて自分のペースが崩れることが課題でしたが、本番では周りを気にしすぎず、最初から最後まで自分のペースで走ることができたのでよかったです。

黒田 美桜【女子6位】 思っていたよりも高い順位でゴールすることが出来てとても嬉しかったです。一生懸命練習し、結果に繋がってとても良かったなと思いました。来年は1つでも順位を上げられるように頑張りたいです。

清水 麻央【女子7位】 体育の時間では毎回手を抜かず一生懸命走りました。それが結果につながって良かったです。自分がまさかこのような成績を残せると思っていなかったなので、来年のマラソン大会の自信になりました。

片山 泉【女子8位】 本番では、①スタート直後から先頭集団について行く、②最初のうちについて行く人を決めて絶対について行くことと目標を決めました。自分に負けずに走りきったため、いいタイムを出すことが出来た。

星野 虹胡【女子9位】 人生で5.5kmを走ったことがなかったので走っている最中はとても辛かったです。走り切ってとても良い経験になりました。来年も20位以内を目指して頑張りたいです！

石川 歩実【女子12位】 はじめての高校生としてのマラソン大会は不安と緊張でいっぱいでした。毎時間の体育の授業は1秒でも短くしようという思いで走りました。1年生の中で10位以内という目標を達成できてよかったです。

内田 妃奈乃【女子14位】 足高の女子バスケット部の練習の甲斐あり、14位に入賞できました。自分でも驚き、嬉しい気持ちでいっぱいです。来年は10位以内にゴールできるよう頑張りたいです！！

八下田 愛【女子17位】 5.5キロメートルという長い距離を走るのには苦しくて辛かったです。走りきった後は達成感があり、良い結果を残すこともできてとても良い思い出になりました。来年のマラソン大会も頑張りたいです。

池田 澄音【女子19位】 「後半でもバテないようなペース配分を考える」という目標を立て、授業から自分のペースを意識しました。当日は練習の成果が出せ、良い走りになったと思います。これからは諦めずに頑張りたいです。

大野 遼太郎【男子2位】 初めは気持ちよく走ることが出来た。3キロ目でエネルギーが切れた。進めば進むほど、腹と背が近づくのを感じた。3位には絶対にならんぞという気持ちで鉛の足を動かした。次は気持ちよく走りたい。

森下 旺祐【男子6位】 体育の授業で練習を重ね、マラソン大会で全力を尽くしました。体力をつけることは大切なことなので練習から真剣に走りました。これからは趣味として走ることを続けたいです。

平澤大貴【男子7位】 中盤から終盤は自分のペースで走ることができました。ペースを維持することが大変でしたが入賞することができ、良かったです。来年は5位以内を目指せるようにトレーニングをしていきたいです。

今成 禮巳【男子16位】 マラソン大会では、長距離走の授業の頑張りやを全て発揮することができました。この結果に満足せず次回はさらに高い順位を目指して頑張りたいと思います。

清水悠希【男子18位】 練習から一生懸命やってきたから、本番でも頑張れました。すごく長い距離だったけど、全力で走り切れてよかったです。来年も良い結果が出せるように、部活動に一生懸命取り組みたいです。

